

# 令和3年度 三田市のわかりやすい予算





# 目 次

<b>I 令和3年度予算の編成にあたって</b>	<b>1</b>
令和3年度重点施策	3
<b>II 予算の全体概要</b>	<b>5</b>
1 予算の規模	5
2 市税収入の状況	7
3 基金(貯金)残高の状況	8
4 債務(借金)残高の状況	8
<b>III 会計別当初予算の状況</b>	<b>10</b>
<b>IV 一般会計予算の概要</b>	<b>11</b>
1 歳入予算の内訳	11
2 歳出予算の内訳(目的別)	13
3 歳出予算の内訳(性質別)	15
<b>V コロナを乗り越え、三田の再生をめざす～人口減少にも負けないまちへ～</b>	<b>17</b>
1 感染症に対応しつつ持続可能なまちづくりを進める	17
(1) 新型コロナウイルス感染症への対応	
(2) ポストコロナのまちづくり	
(3) 令和3年度の当初予算の状況(一般財源ベース)	
(4) ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応	
ア 新型コロナウイルス感染拡大防止対策	
① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策(※エール基金充当事業)	19
イ さんだ里山スマートシティの推進	
① さんだ里山スマートシティの推進	21
2 成熟都市へのあゆみを着実なものとする	22
(1) 地域の創生	
ア まちのブランド創造	
① 三田の魅力発信イベントのリニューアル～食と文化でつなぐ四季の里・三田～	22
② 【拡】 広域観光連携事業	まちのブランド観光課 23
③ 【新】 桜つつみ回廊調査研究事業	まちのブランド観光課 23
イ 産業の振興	
① 【新】 第5次農業基本計画策定事業	農業創造課 23
② 第三テクノパーク開発検討調査事業	産業政策課 24
ウ 文化・スポーツの充実	
① ノルディック・ウォーキング推進事業	文化スポーツ課 24
② 【新】 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業	文化スポーツ課 24
エ 子育て支援	
① 【拡】 母子保健相談事業 産後ケア(日帰り型)・ネウボラ拠点拡充	すくすく子育て課 25
② 【拡】 妊婦健康診査助成事業	すくすく子育て課 25
③ 【新】 産婦健康診査助成事業	すくすく子育て課 25
④ 【新】 ひとり親家庭養育費確保支援事業	子ども家庭課 25
⑤ 【新】 待機児童解消に向けた対策	保育振興課 26

<b>オ 教育の充実</b>			
①	【新】 GIGAスクール構想推進事業	教育研修所・教育支援課	26
②	【拡】 部活動振興事業	学校教育課	26
③	旧中央公民館分室改修事業	学校教育課	27

<b>カ 地域コミュニティと協働</b>			
①	【新】 地域元気アップ！住民交流促進補助事業	協働推進課	27
②	【新】 地域住民自治推進モデル事業	協働推進課	27

**(2) まちの再生**

<b>ア 都市基盤整備</b>			
①	三田駅前Cブロック地区推進事業	都市整備課	28
②	福島土地区画整理事業	都市整備課	28
③	相野駅北地区、対中町地区、広野地区まちづくり計画	都市整備課	28
④	公園施設長寿命化事業	公園みどり課	29

<b>イ まちの魅力向上・移住促進</b>			
①	【拡】 ニュータウン再生調査研究事業	都市再生課	29
②	【新】 地域活躍人材育成事業	若者のまちづくり課	29
③	【新】 住宅循環促進事業(住み替え促進)	若者のまちづくり課	30

<b>ウ 交通ネットワーク</b>			
①	【拡】 次世代モビリティ推進事業	交通まちづくり課	30
②	【拡】 地域外出支援おでかけサポート事業	交通まちづくり課	30
③	道路新設改良事業	道路河川課	31
④	橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業	道路河川課	31

<b>エ 里山及び環境の保全</b>			
①	【新】 クールチョイス推進事業	環境創造課	31
②	【新】 飼い主のいない猫対策事業	環境創造課	32
③	三田市生物多様性戦略策定に向けた補完調査	里山のまちづくり課	32
④	【拡】 新ごみ処理施設整備事業	クリーンセンター	32

**(3) 人と人との共生**

<b>ア 地域医療・介護</b>			
①	市民病院事業会計支出金	財政課	33
②	【新】 (仮称)北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の共同設置	市民病院改革プラン推進課	33
③	【新】 介護人材育成支援事業	介護保険課	34
④	【新】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業	介護保険課・障害福祉課	34
⑤	【新】 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	いきいき高齢者支援課	34

<b>イ 健康福祉の充実</b>			
①	【拡】 市民の健康づくり事業	健康増進課	35
②	【新】 集団健診Web予約システム導入	健康増進課	35
③	【新】 第3次地域福祉計画策定事業	地域福祉課	35
④	【新】 訪問看護療養費助成事業	国保医療課	36

<b>ウ 安全・安心の確保</b>			
①	15m級はしご車の更新	消防本部	36
②	地域消防力の強化(第3分団器具庫整備)	消防本部	36

#### (4) その他

##### ア 公共施設マネジメント

①	公共施設維持補修費	各施設所管課	37
②	学校・園、給食センター維持補修費等	各施設所管課	38
③	小学校大規模改修事業(すずかけ台小・学園小)	教育総務課	39
④	中学校大規模改修事業(けやき台中第Ⅱ期)	教育総務課	39
⑤	公共施設マネジメントにかかる基金積立金(3月補正)	財政課	39

※【新】は新規事業、【拡】は拡充事業、それぞれ令和2年度当初予算の内容と対比したものです。

# I 令和3年度予算の編成にあたって

## 1 国の状況等

わが国における新型コロナウイルス感染症の流行は日常を一変させ、緊急事態宣言を受けた昨年4-6月期の実質成長率が戦後最悪の年率28%減を記録するなど、その後持ち直しの動きはあるものの、社会経済の全般に深刻な影響を及ぼしています。

政府は、12月に事業規模73.6兆円となる追加経済対策を策定し、15か月予算の考え方のもと2年度補正と3年度当初予算を一体的に編成することで、感染拡大防止と社会経済活動の両立を強く推し進めることとしています。これにより、医療提供体制の充実など目下の感染症対策、デジタル改革やグリーン社会の実現等による経済と環境の好循環、少子化対策を含む全世代型社会保障や国土強靱化など様々な課題に対する取り組みを進め、ポストコロナ社会の実現と中長期的な成長力の強化等をめざすとしています。

3年度の地方財政については、地方税等が大幅な減収となる中で、地方が行政サービスを安定的に提供し、地域社会のデジタル化や防災・減災、地方創生等の課題に取り組むことができるよう、一般財源総額について2年度を下回らないよう実質同水準を確保するための措置を講ずることとしています。

## 2 本市の財政状況と予算編成について

本市では、2年2月以降の新型コロナウイルスへの緊急的な対応について、4月の三田市非常事態宣言等を通じて感染防止の徹底に取り組むとともに、市民生活や地域経済を下支えするための対策パッケージとして、これまで総額20.3億円※に及ぶ補正予算を切れ目なく編成し、人と地域を守る取り組みに全力を挙げてきました。（※国の特別定額給付金112億円等を除く）

これらを受けた2年度の財政状況は、歳入のうち市税は175億円程度を想定するもののコロナの長期化によりさらに落ち込む恐れがあります。また、普通交付税及び臨時財政対策債の合計額は引き続き減少が続き、一般財源収入の減少が見込まれる状況です。

3年度の歳入は、2年度当初予算と比較し、個人・法人市民税において感染症の影響が本格化するなど市税全体で5.3億円の減収を見込んでいます。一方、譲与税・交付金及び地方交付税は合わせて微増を見込みますが、厳しい景気の反映から相当な下振れも懸念されるところです。

3年度のまちづくりに目を向けると、依然続く新型コロナ危機に対して地域社会への支援に万全を期すことはもちろんのこと、第4次総合計画の「成長から成熟」への取り組みを総括して次につなげるとともに、経年により変化したまちを再生し活力を取り戻す取り組みが必要です。さらには、コロナ終息後を見据え、地方への関心が高まる中で本市が埋没せず、郊外都市として優れた条件にある強みを最大限活用できるよう、新たなまちの姿に向けた環境づくりを時機を逃さず進めていく必要があります。

こうしたことから、3年度の予算編成に当たっては、感染症に適切に対応しつつ、課題である人口減少の緩和にもつながる、新たなまちの将来像を具体化する取り組みを重点的に行うことで、第5次総合計画に向けてのまちづくりを進めることとしました。その結果として、3年度予算では、歳入の先行きが不透明な中でもメリハリの利いた取り組みを可能とするため、前年度を超える財政調整基金（2年度：2.9億円 3年度：5.0億円）からの繰り入れを行い財源を確保することとしました。

### 3 令和3年度の重点施策

将来にわたって三田市が活力を維持し、全ての市民が豊かで安全・安心に暮らすまちを創出するためには、「地域の創生」、「まちの再生」、「人と人との共生」といったまちの成熟のための取り組みをさらに進めるとともに、時代を先取りした本市がめざす将来像を積極的に示し、まちの魅力を高めることも欠かせません。

そこで、3年度予算は、「コロナを乗り越え、三田の再生をめざす予算～人口減少にも負けないまちへ～」と位置づけ、次の事項を両立させ重点課題等に取り組む予算とします。

#### (1) 感染症に対応しつつ持続可能なまちづくりを進める予算

新型コロナで傷んだ地域社会の回復に努めるとともに、ポストコロナのまちづくりにスピード感を持って取り組み、まちの持続可能性を高める予算とする。

#### (2) 成熟都市へのあゆみを着実なものとする予算

これまでの取り組みの成果を踏まえ、「新しい風」に象徴される本市の成熟の都市像を具体化し、次のまちづくりにつなげていくための予算とする。

#### ◆◇ 重点課題等 ◇◆

- 重点課題① ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応
- 重点課題② 地域の創生…チャレンジできる仕組みを整え、まち全体に元気を生み出す
- 重点課題③ まちの再生…各地域の特性を踏まえ、賑わいと潤いを取り戻す
- 重点課題④ 人と人との共生…つながりを大切にし、心のバリアのないコミュニティを創る

### 4 財政の健全化の取り組み

3年度予算編成においては、新型コロナによる社会経済への幅広い影響で市税・譲与税など基幹的収入の見通しが極めて不透明であることから、一般財源ベースの類型別フレームについて前年度予算額を参考に上限を設定し、収支不足にも対応できるよう歳出抑制を図りました。その結果、一般財源総額は259.9億円と目標を4.2億円下回りましたが、一方で、本市の将来に必要なポストコロナのまちづくり等にも遅れなく取り組めるよう、財政調整基金から例年を上回る5億円を繰り入れて対応することとしました。

本市では今後、まちを再生し魅力を高める取り組みに注力しつつも、市税収入の減等が一定程度は避けられない見込みであり、歳入規模が縮小する中で少子高齢化等に伴う社会保障経費の増や公共施設の適正な維持に係る経費増などに対応していくための備えとしくみが急務となっています。

このうち、まちの成熟に伴って一斉に老朽化しつつある公共施設の改修・更新等については、先送りせず次世代につなぐまちづくりを進める観点から、新ごみ処理施設の整備をはじめ必要な財源を確保するため公共施設等整備基金の充実を図ることとしていますが、3年度は同基金の取崩しを行わず、2年度予算において追加の積み立てを行うことで、厳しい財政状況下でも将来への備えを進めていくこととしています。

また、公共施設等の更新集中による地方債の発行増加は、後年度の公債費（償還金）負担を増加させ財政の弾力性を失わせることから、本市が今後も時宜に応じた施策を実施し、未来に向けた投資をするためには、中長期的な視点で債務をコントロールすることが必要です。そのため、行財政構造改革で成果を上げてきた経常経費等の見直しに加え、今後は投資事業を含めた歳出全体の最適化を図ることを目的に、財政収支見通しを活用するなど財政の健全性を維持するしくみづくりとその実行に努めることとします。

## <令和3年度重点施策>

コロナを乗り越え、三田の再生をめざす～人口減少にも負けないまちへ～

### 1 感染症に対応しつつ持続可能なまちづくりを進める

(4) ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応 2 事業 1億3,685 万円

#### ア 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策(※エール基金充当事業) 8,523 万円

#### イ さんだ里山スマートシティの推進

① さんだ里山スマートシティの推進 5,162 万円

### 2 成熟都市へのあゆみを着実なものとする

(1) 地域の創生 17 事業 1億8,519 万円

#### ア まちのブランド創造

① 三田の魅力発信イベントのリニューアル～食と文化でつなぐ四季の里・三田～ 2,630 万円

②【拡】 広域観光連携事業 149 万円

③【新】 桜づつみ回廊調査研究事業 50 万円

#### イ 産業の振興

①【新】 第5次農業基本計画策定事業 408 万円

② 第三テクノパーク開発検討調査事業 250 万円

#### ウ 文化・スポーツの充実

① ノルディック・ウォーキング推進事業 220 万円

②【新】 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業 1,433 万円

#### エ 子育て支援

①【拡】 母子保健相談事業 産後ケア(日帰り型)・ネウボラ拠点拡充 231 万円

②【拡】 妊婦健康診査助成事業 6,095 万円

③【新】 産婦健康診査助成事業 350 万円

④【新】 ひとり親家庭養育費確保支援事業 100 万円

⑤【新】 待機児童解消に向けた対策 710 万円

#### オ 教育の充実

①【新】 GIGAスクール構想推進事業 1,178 万円

②【拡】 部活動振興事業 505 万円

③ 旧中央公民館分室改修事業 4,000 万円

#### カ 地域コミュニティと協働

①【新】 地域元気アップ!住民交流促進補助事業 200 万円

②【新】 地域住民自治推進モデル事業 10 万円

(2) まちの再生 15 事業 12億2,586 万円

#### ア 都市基盤整備

① 三田駅前Cブロック地区推進事業 2億8,789 万円

② 福島土地区画整理事業 8,176 万円

③ 相野駅北地区、対中町地区、広野地区まちづくり計画 2,637 万円

④ 公園施設長寿命化事業 3,458 万円

#### イ まちの魅力向上・移住促進

①【拡】 ニュータウン再生調査研究事業 1,630 万円

②【新】 地域活躍人材育成事業 102 万円

③【新】 住宅循環促進事業(住み替え促進) 33 万円

**ウ 交通ネットワーク**

①【拡】	次世代モビリティ推進事業	502 万円
②【拡】	地域外出支援おでかけサポート事業	486 万円
③	道路新設改良事業	2億6,870 万円
④	橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業	4億4,471 万円

**エ 里山及び環境の保全**

①【新】	クールチョイス推進事業	500 万円
②【新】	飼い主のいない猫対策事業	50 万円
③	三田市生物多様性戦略策定に向けた補完調査	42 万円
④【拡】	新ごみ処理施設整備事業	4,840 万円

**(3) 人と人との共生 11 事業 23億5,968 万円****ア 地域医療・介護**

①	市民病院事業会計支出金	22億0,000 万円
②【新】	(仮称)北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の共同設置	580 万円
③【新】	介護人材育成支援事業	63 万円
④【新】	新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業	2,076 万円
⑤【新】	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	26 万円

**イ 健康福祉の充実**

①【拡】	市民の健康づくり事業	84 万円
②【新】	集団健診Web予約システム導入	265 万円
③【新】	第3次地域福祉計画策定事業	200 万円
④【新】	訪問看護療養費助成事業	1,014 万円

**ウ 安全・安心の確保**

①	15m級はしご車の更新	1億1,227 万円
②	地域消防力の強化(第3分団器具庫整備)	433 万円

**(4) その他 5 事業 21億4,267 万円****ア 公共施設マネジメント**

①	公共施設維持補修費	8億0,466 万円
②	学校・園、給食センター維持補修費等	3億5,101 万円
③	小学校大規模改修事業(すずかけ台小・学園小)	3億8,675 万円
④	中学校大規模改修事業(けやき台中第Ⅱ期)	4億0,025 万円
⑤	公共施設マネジメントにかかる基金積立金(3月補正)	2億0,000 万円

## Ⅱ 予算の全体概要

### 1 予算の規模

#### 【コロナを乗り越え、三田の再生をめざす予算】

～人口減少にも負けないまちへ～

一般会計予算	399億9,100万円	対前年度比	1.7%増
全会計予算	819億4,472万円	対前年度比	0.1%減

#### 【会計別当初予算の規模】

(単位:千円)

会 計	2年度予算 A	3年度予算 B	差引増減 B-A	伸び率	
一 般 会 計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %	
主 な 増 減	中 学 校 施 設 改 修 事 業 費	36,824	532,648	495,824	
	橋 梁 長 寿 命 化 関 連 事 業 費	587,710	349,795	△ 237,915	
	ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 営 繕 費	289,000	435,250	146,250	
	市 街 地 再 開 発 事 業 費	227,111	424,427	197,316	
	他 会 計 支 出 金	6,382,410	6,147,199	△ 235,211	
特 別 会 計	20,453,600	20,523,000	69,400	0.3 %	
企 業 会 計	22,235,411	21,430,715	△ 804,696	△ 3.6 %	
計	82,001,011	81,944,715	△ 56,296	△ 0.1 %	

#### 増減の主な要因

##### ①一般会計

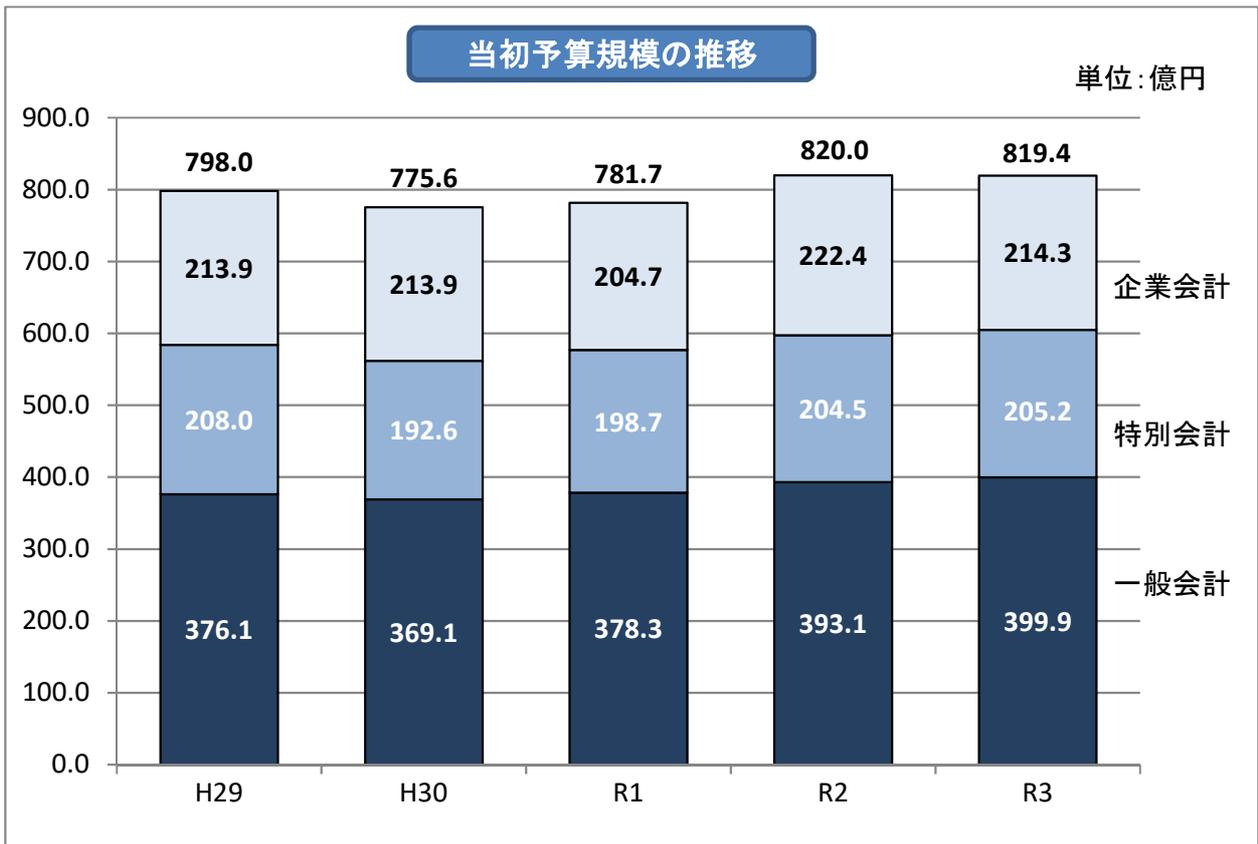
一般会計では中学校施設改修事業費が5.0億円、クリーンセンター施設営繕費が1.5億円、市街地再開発事業費が2.0億円増加する一方、桥梁長寿命化関連事業費が2.4億円、他会計支出金が2.4億円の減少となっており、一般会計全体では6.8億円の増となっています。

##### ②特別会計

特別会計では主に給付費の増等により、介護保険事業特別会計で1.6億円の増、後期高齢者医療事業特別会計で0.4億円の増となる一方、国民健康保険事業特別会計で0.6億円の減となり、特別会計全体では0.7億円の増となっています。

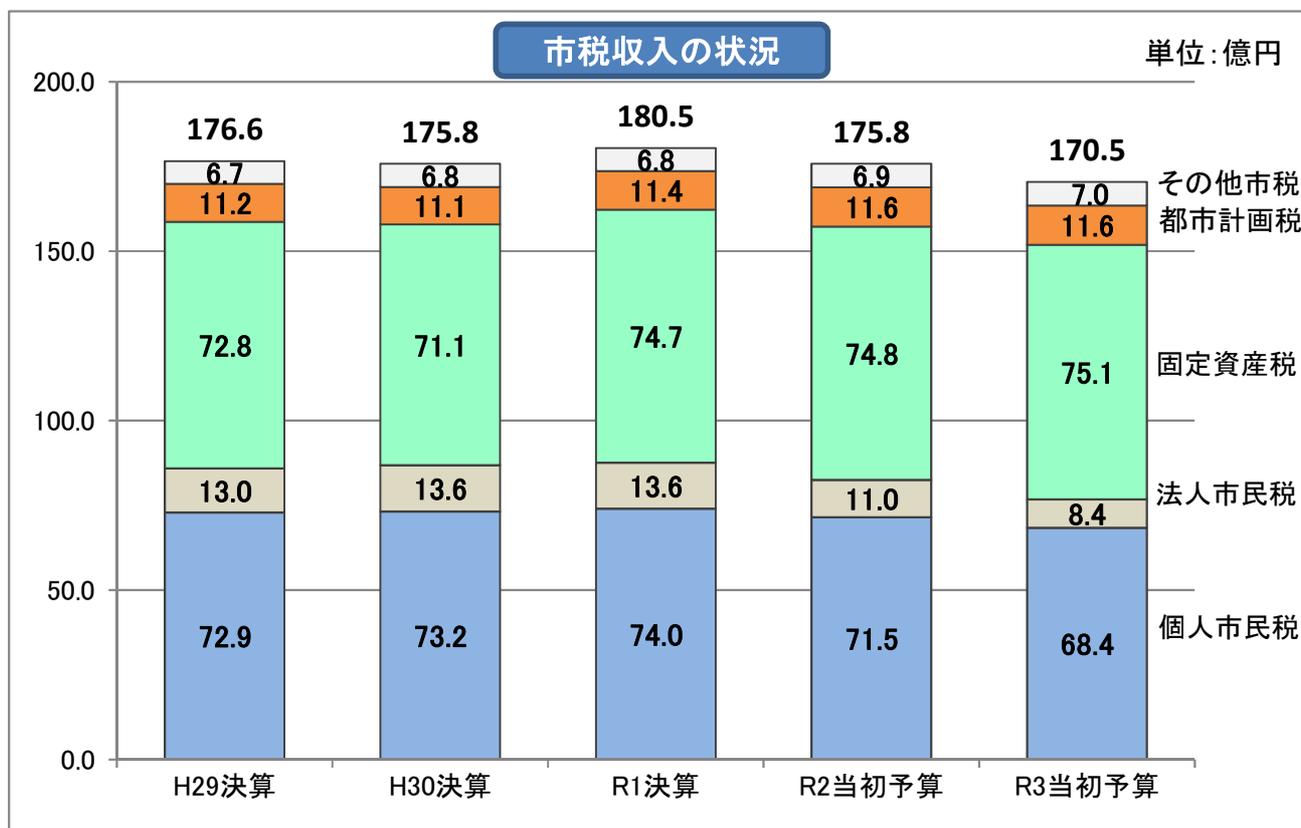
③企業会計

市民病院事業会計は、建設改良費等の減により1.1億円の減、水道事業会計は、減価償却費・固定資産除却費、水道事業改良工事費、投資有価証券の減等により4.9億円の減、下水道事業会計は、建設改良費の減等により2.0億円の減となっています。



## 2 市税収入の状況

市税収入は170.5億円で、対前年度当初比5.3億円減(3.0%減)  
個人・法人市民税が減収、固定資産税が増収



市税収入は、令和2年度当初予算より5.3億円の減少を見込んでいます。

その主な要因は・・・

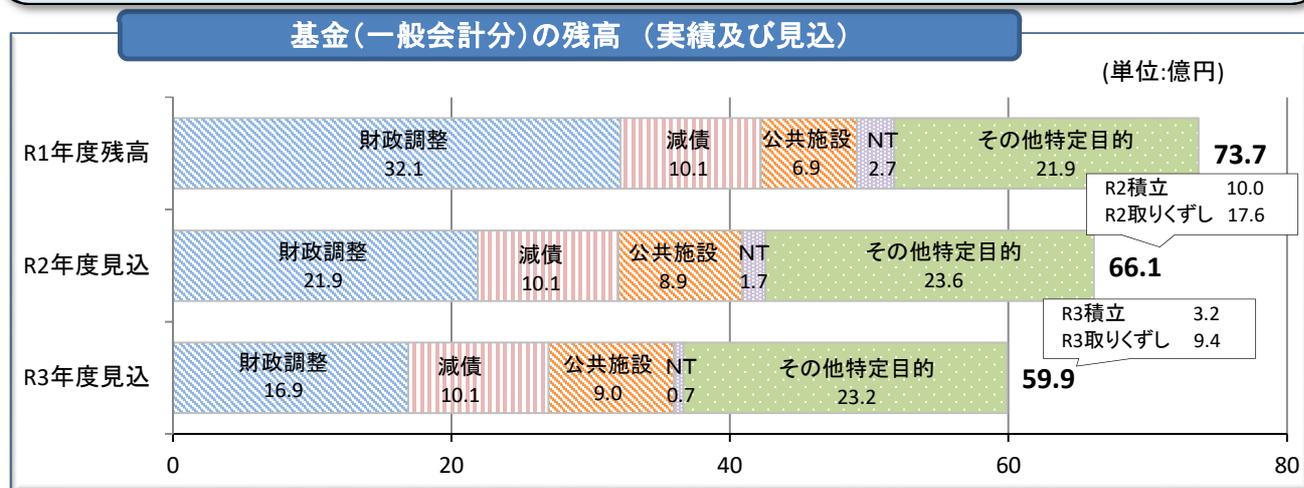
・個人市民税は、新型コロナウイルスの影響による納税義務者数の減少等を踏まえ、3.1億円の減少を見込んでいます。

・法人市民税は、法人税割の税率改正や新型コロナウイルスの影響等で、2.6億円の減少を見込んでいます。

・固定資産税は評価替え等により、家屋で0.8億円の減少、償却資産は新型コロナウイルスの影響等により0.2億円の減少を見込む一方、前年度の新型コロナウイルスにかかる特例徴収猶予分の納付を見込み、固定資産税全体では0.3億円の増加を見込んでいます。

### 3 基金(貯金)残高の状況

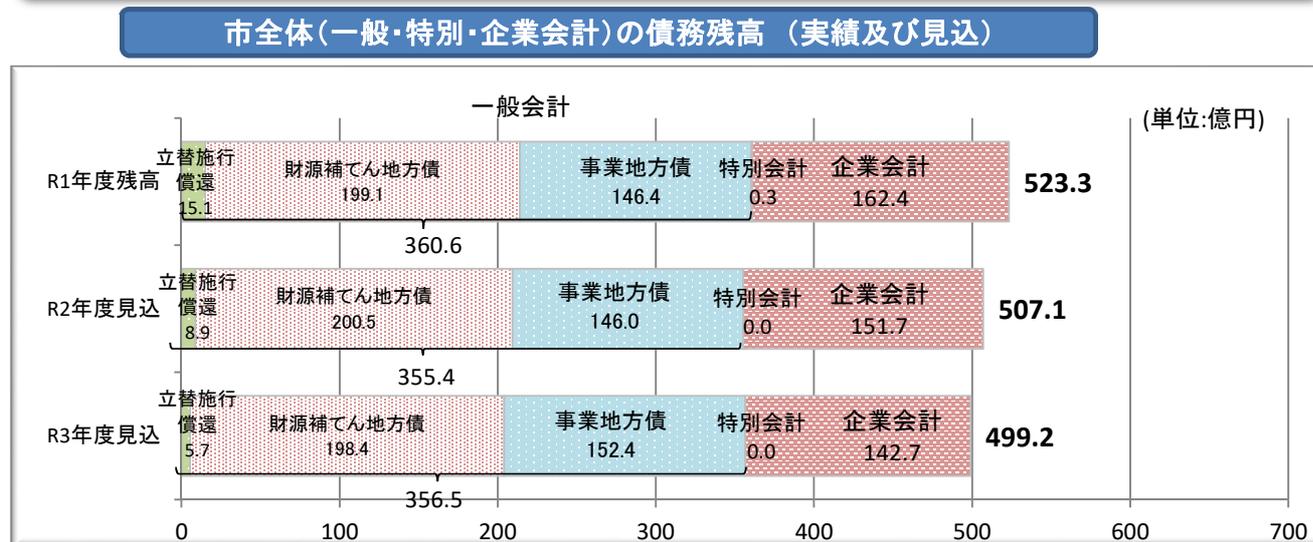
基金を活用して道路・公園の植栽管理などを行うほか、収支調整として財政調整基金からの取りくずし5.0億円(対前年度2.1億円の増)を計上し、総額9.4億円を活用します。令和3年度末残高見込は、59.9億円(対前年度6.2億円の減)



3年度は、新型コロナウイルス感染症対策に0.4億円(2年度さんだエール基金の創設)のほか、特定の目的のため4.0億円、収支調整として5.0億円(財政調整)、合計9.4億円を取りくずし活用して、事業を実施します。なお、NT基金は残高がわずかとなり、財源としての役割は果たせなくなりつつあります。

### 4 債務(借金)残高の状況

一般会計の債務残高(立替施行償還含む)は、令和3年度末見込で356.5億円  
特別・企業会計を含む全体の債務残高は、499.2億円(対前年度7.9億円の減)



三田市の債務には、地方債の借入債務とニュータウン教育施設等の買い戻し債務(立替施行償還)がありますが、償還額が借入額よりも多く、確実な債務削減に努めています。ただし近年は、臨時財政対策債などの財源補てん的地方債の割合が増加し、課題となっています。また、老朽化した公共施設の改修や更新経費の増加に伴い、事業地方債の残高が増加しています。この傾向は今後も継続することが予想されるため、収支見通しを踏まえてコントロールすることが必要です。なお、2年度末に駐車場事業特別会計で償還が終了し、残高がなくなりました。



### Ⅲ 会計別当初予算の状況

(単位:千円)

会 計 名		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
一 般 会 計		39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %
(うち、他会計支出金)		( 6,382,410 )	( 6,147,199 )	( △ 235,211 )	( △ 3.7 % )
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計	10,267,000	10,208,300	△ 58,700	△ 0.6 %
	公営墓地整備事業 特別会計	82,900	39,400	△ 43,500	△ 52.5 %
	駐車場事業 特別会計	58,500	33,000	△ 25,500	△ 43.6 %
	介護保険事業 特別会計	7,563,600	7,723,000	159,400	2.1 %
	後期高齢者医療事業 特別会計	2,481,600	2,519,300	37,700	1.5 %
	計	20,453,600	20,523,000	69,400	0.3 %
企 業 会 計 ※	市民病院事業会計	11,171,359	11,064,446	△ 106,913	△ 1.0 %
	水道事業会計	6,172,443	5,678,995	△ 493,448	△ 8.0 %
	(うち、他会計支出金)	( 500,000 )	( 500,000 )	( 0 )	( 0.0 % )
	下水道事業会計	4,891,609	4,687,274	△ 204,335	△ 4.2 %
計	22,235,411	21,430,715	△ 804,696	△ 3.6 %	
合 計		82,001,011	81,944,715	△ 56,296	△ 0.1 %
会計間取引を除く 実事業費予算		75,118,601	75,297,516	178,915	0.2 %

(※企業会計は、収益的支出と資本的支出を合計した予算額)

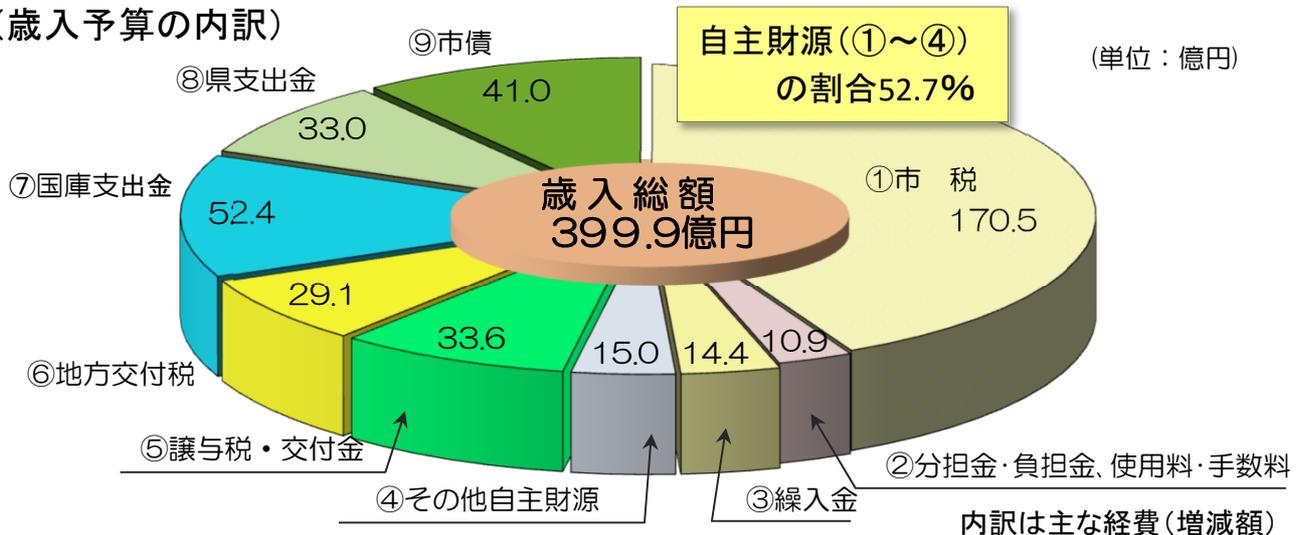
## IV 一般会計予算の概要

### 1 歳入予算の内訳

(単位:千円)

科目名		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
自 主 財 源	① 市 税	17,584,076	17,049,572	△ 534,504	△ 3.0 %
	② 分担金・負担金、使用料・手数料	1,089,343	1,085,530	△ 3,813	△ 0.4 %
	分担金及び負担金	151,629	155,723	4,094	2.7 %
	使用料及び手数料	937,714	929,807	△ 7,907	△ 0.8 %
	③ 繰 入 金	1,376,845	1,440,631	63,786	4.6 %
	財政調整基金繰入金	290,000	500,000	210,000	72.4 %
	水道事業会計繰入金	500,000	500,000	0	0.0 %
	その他繰入金	586,845	440,631	△ 146,214	△ 24.9 %
	④ そ の 他	1,567,875	1,503,956	△ 63,919	△ 4.1 %
	財 産 収 入	84,932	102,985	18,053	21.3 %
	寄 附 金	100,200	163,200	63,000	62.9 %
	繰 越 金	1	1	0	0.0 %
	諸 収 入	1,382,742	1,237,770	△ 144,972	△ 10.5 %
	計	21,618,139	21,079,689	△ 538,450	△ 2.5 %
依 存 財 源	⑤ 譲与税・交付金	3,232,900	3,357,600	124,700	3.9 %
	地 方 譲 与 税	332,600	324,600	△ 8,000	△ 2.4 %
	利子割交付金	21,000	21,000	0	0.0 %
	配当割交付金	120,000	130,000	10,000	8.3 %
	株式等譲渡所得割交付金	80,000	125,000	45,000	56.3 %
	法人事業税交付金	69,000	149,000	80,000	115.9 %
	地方消費税交付金	2,310,000	2,240,000	△ 70,000	△ 3.0 %
	ゴルフ場利用税交付金	100,000	78,000	△ 22,000	△ 22.0 %
	環境性能割交付金	66,000	32,000	△ 34,000	△ 51.5 %
	地方特例交付金	119,300	243,000	123,700	103.7 %
	交通安全対策特別交付金	15,000	15,000	0	0.0 %
	⑥ 地方交付税	3,010,000	2,913,000	△ 97,000	△ 3.2 %
	普通交付税	2,320,000	2,223,000	△ 97,000	△ 4.2 %
	特別交付税	690,000	690,000	0	0.0 %
⑦ 国庫支出金	5,341,907	5,237,386	△ 104,521	△ 2.0 %	
⑧ 県支出金	3,253,954	3,300,625	46,671	1.4 %	
⑨ 市 債	2,855,100	4,102,700	1,247,600	43.7 %	
建設事業債	1,380,400	2,066,200	685,800	49.7 %	
臨時財政対策債	1,330,000	1,391,000	61,000	4.6 %	
行政改革推進債	144,700	103,600	△ 41,100	△ 28.4 %	
借 換 債	0	541,900	541,900	皆増	
計	17,693,861	18,911,311	1,217,450	6.9 %	
合 計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %	

(歳入予算の内訳)



**①市税(前年度比 -5.3億円、-3.0%)**  
**個人市民税 68.4億円(-3.1億円)**  
 ・個人住民税所得割(現年) 68.0億円  
 (納税義務者数及び所得割の減による)  
**法人市民税 8.4億円(-2.6億円)**  
 ・法人市民税法人税割(現年) 5.1億円  
 (税率改正に伴う減、企業収益の減による)

**固定資産税 75.1億円(+0.3億円)**  
 ・土地(現年) 19.0億円  
 (地目変更等による +0.1億円)  
 ・家屋(現年) 35.9億円  
 (評価替え等による -0.8億円)  
 ・償却(現年) 15.4億円  
 (新型コロナ特例法軽減措置等による -0.2億円)  
 ・新型コロナによるR2徴収猶予分 1.4億円(皆増)

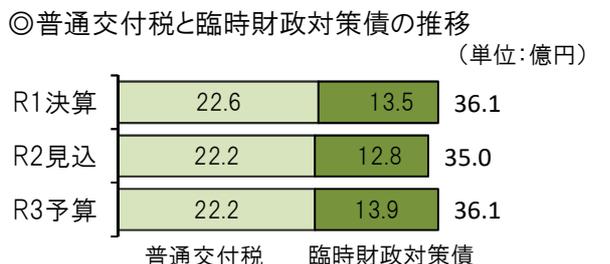
**③繰入金(前年度比 +0.6億円、+4.6%)**  
 ・財政調整基金繰入金 5.0億円(+2.1億円)  
 ・水道事業会計繰入金 5.0億円(±0億円)  
 ・公共施設等整備基金繰入金  
 0円(-2.0億円)  
 ・コロナに負けるな!さんだエール基金繰入金  
 0.4億円(皆増)

**⑦国庫支出金(前年度比 -1.0億円、-2.0%)**  
 ・社会資本整備総合交付金(道路橋梁)  
 3.3億円(-1.7億円)  
 ・中学校大規模改造事業費交付金  
 0.6億円(+0.6億円)  
 ・児童手当給付費負担金 11.2億円(-0.6億円)

**⑤譲与税・交付金(前年度比 +1.2億円、+3.9%)**  
 ・法人事業税交付金 1.5億円  
 (県税の見込み増による +0.8億円)  
 ・地方特例交付金 2.4億円  
 (新型コロナ特例法軽減措置補填分の皆増  
 +1.2億円)

**⑧県支出金(前年度比 +0.5億円、+1.4%)**  
 ・農村地域防災減災事業費補助金  
 0.9億円(+0.7億円)  
 ・衆議院議員総選挙事務費交付金  
 0.4億円(皆増)  
 ・国勢調査費交付金 0円(-0.4億円)

**⑥地方交付税(前年度比 -1.0億円、-3.2%)**  
**臨時財政対策債( // +0.6億円、+4.6%)**  
 地方の財源不足の補てんである普通交付税は、  
 国の地方財政計画をふまえ、R2年度見込額より微  
 増。臨時財政対策債も増加を見込む。



**⑨市債(前年度比 +12.5億円、+43.7%)**  
 ・中学校施設整備事業債 4.5億円  
 ・小学校施設整備事業債 4.4億円  
 ・清掃施設整備事業債 4.3億円

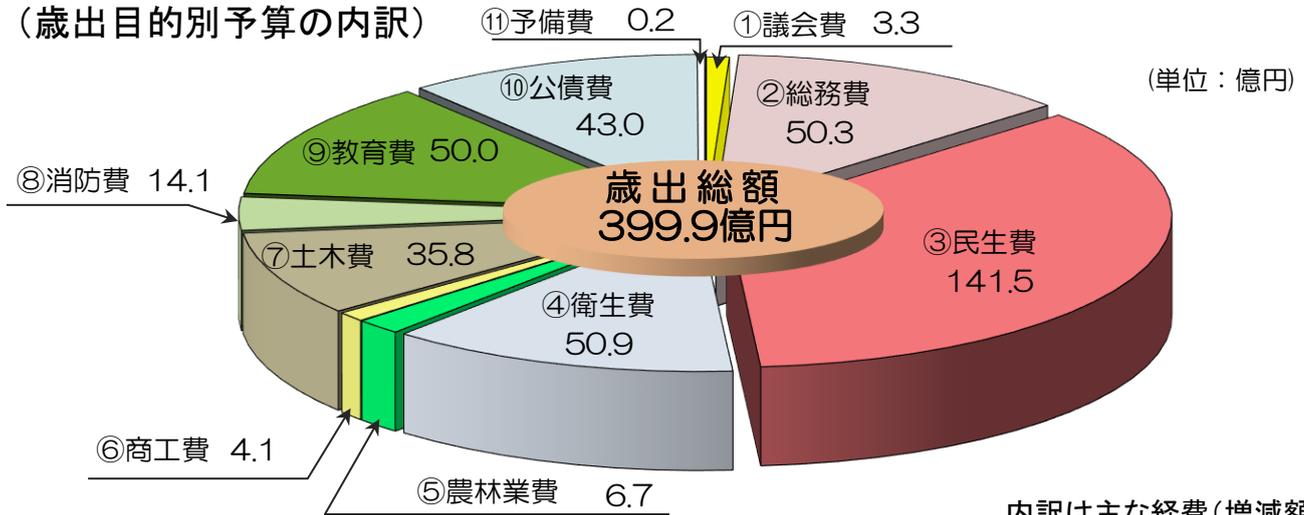


## 2 歳出予算の内訳(目的別)

(単位:千円)

科目名	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
① 議会費	343,450	329,942	△ 13,508	△ 3.9 %
② 総務費	4,788,553	5,034,605	246,052	5.1 %
③ 民生費	14,220,072	14,151,486	△ 68,586	△ 0.5 %
うち他会計支出金 (国保・介護・後期高齢)	3,258,403	3,305,549	47,146	1.4 %
④ 衛生費	4,980,740	5,094,303	113,563	2.3 %
うち他会計支出金 (墓地・病院・水道)	2,265,133	2,202,865	△ 62,268	△ 2.7 %
⑤ 農林業費	716,414	671,591	△ 44,823	△ 6.3 %
⑥ 商工費	414,503	401,120	△ 13,383	△ 3.2 %
⑦ 土木費	4,123,703	3,579,666	△ 544,037	△ 13.2 %
うち他会計支出金 (駐車場・下水道)	858,874	638,785	△ 220,089	△ 25.6 %
⑧ 消防費	1,279,829	1,408,021	128,192	10.0 %
⑨ 教育費	4,574,713	4,996,896	422,183	9.2 %
⑩ 公債費	3,858,023	4,303,370	445,347	11.5 %
⑪ 予備費	12,000	20,000	8,000	66.7 %
合計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %
直接事業予算計	32,929,590	33,843,801	914,211	2.8 %
他会計支出金計	6,382,410	6,147,199	△ 235,211	△ 3.7 %

(歳出目的別予算の内訳)



内訳は主な経費(増減額)

②総務費 (前年度比 +2.5億円、+5.1%)

- ・ありがとう！三田っ子応援基金積立金 1.6億円(+0.6億円)
- ・バス路線運行対策事業費 1.0億円(+0.4億円)
- ・総合文化センター運営費 2.7億円(+0.4億円)

⑤農林業費 (前年度比 -0.4億円、-6.3%)

- ・兵庫県農業共済組合負担金 0円(-0.8億円)
- ・市営土地改良事業費 0.9億円(+0.7億円)

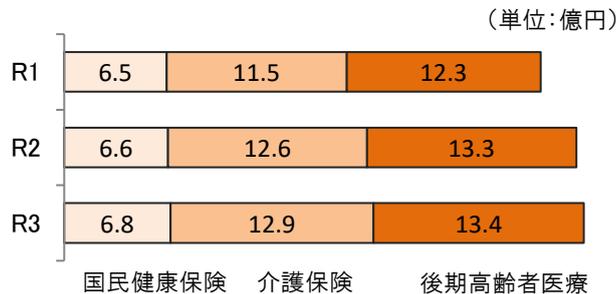
③民生費 (前年度比 -0.7億円、-0.5%)

- ・施設型給付費 17.6億円(+0.3億円)
- ・多世代交流館管理運営費 0.7億円(+0.3億円)
- ・医療扶助 5.1億円(+0.3億円)
- ・児童手当給付費 16.1億円(-0.8億円)
- ・障害児療育センター運営事業費 0.7億円(-0.9億円)
- ・介護保険事業特別会計繰出金 12.9億円(+0.3億円)

⑦土木費 (前年度比 -5.4億円、-13.2%)

- ・土地区画整理事業費 0.8億円(-1.7億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 3.5億円(-2.4億円)
- ・市街地再開発事業費 4.2億円(+2.0億円)
- ・都市公園等施設修繕費 0.3億円(-0.5億円)

◎民生関係会計への支出金(繰出金)の状況



⑧消防費 (前年度比 +1.3億円、+10.0%)

- ・庁舎維持管理費 1.0億円(+0.6億円)
- ・消防施設整備事業費 2.1億円(+0.7億円)

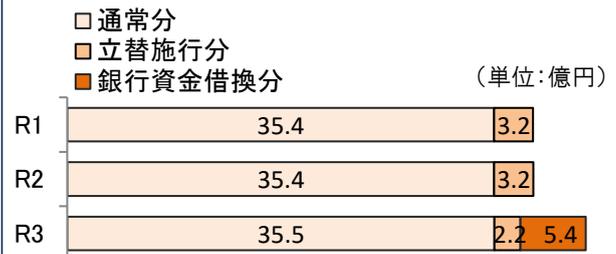
⑨教育費 (前年度比 +4.2億円、+9.2%)

- ・小学校施設維持補修費 5.6億円(+0.4億円)
- ・中学校施設改修事業費 5.3億円(+5.0億円)
- ・IT教育推進事業費 0.9億円(+0.3億円)

⑩公債費 (前年度比 +4.5億円、+11.5%)

- ・市債償還元利金 43.0億円(+4.5億円)
- ※うち、借換えに伴う償還 5.4億円

◎市債償還の状況



④衛生費 (前年度比 +1.1億円、+2.3%)

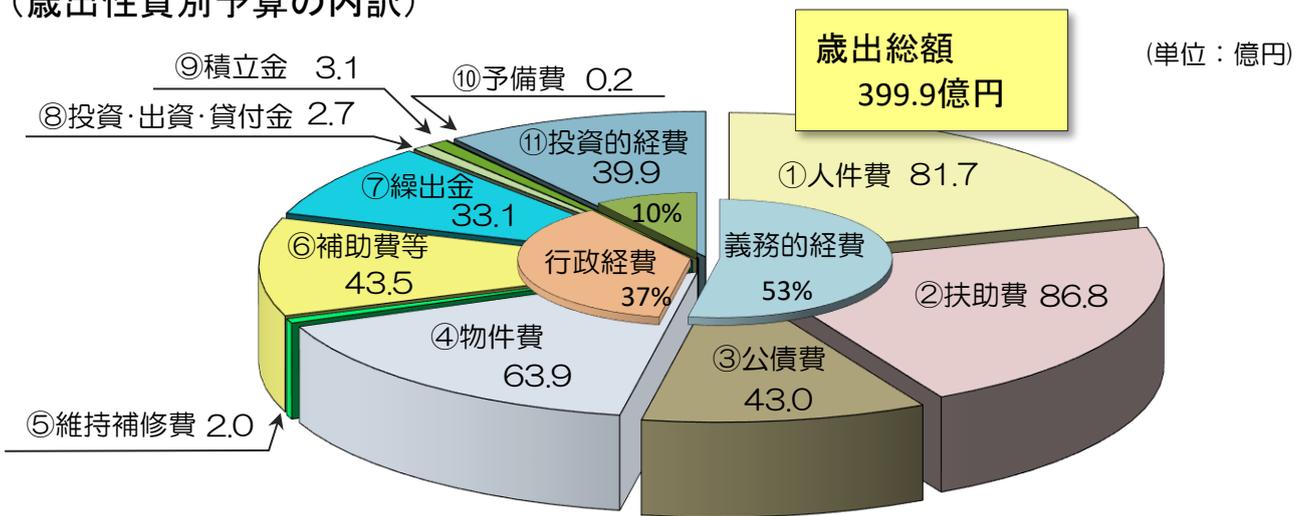
- ・聖苑維持補修費 0.5億円(+0.3億円)
- ・ごみ処理施設営繕費 4.4億円(+1.5億円)

### 3 歳出予算の内訳(性質別)

(単位:千円)

科 目 名		令 和 2 年 度 当 初 予 算 額	令 和 3 年 度 当 初 予 算 額	増減額 (3年-2年)	増減率
義 務 的 経 費	① 人 件 費	7,882,270	8,171,358	289,088	3.7 %
	② 扶 助 費	8,764,171	8,678,727	△ 85,444	△ 1.0 %
	保育施設等給付費	2,901,016	2,910,516	9,500	0.3 %
	日常生活援助対策事業費	495,201	483,425	△ 11,776	△ 2.4 %
	その他扶助費	5,367,954	5,284,786	△ 83,168	△ 1.5 %
	③ 公 債 費	3,858,015	4,303,363	445,348	11.5 %
	通常償還分	3,543,837	3,545,450	1,613	0.0 %
	立替施行借換分	314,178	216,013	△ 98,165	△ 31.2 %
	銀行資金借換分	0	541,900	541,900	皆増
	計	20,504,456	21,153,448	648,992	3.2 %
行 政 経 費	④ 物 件 費	6,223,263	6,387,646	164,383	2.6 %
	⑤ 維 持 補 修 費	498,799	201,549	△ 297,250	△ 59.6 %
	⑥ 補 助 費 等	4,628,963	4,350,793	△ 278,170	△ 6.0 %
	市民病院会計支出金	2,200,000	2,200,000	0	0.0 %
	水道・下水道会計支出金	852,332	640,150	△ 212,182	△ 24.9 %
	その他補助費等	1,576,631	1,510,643	△ 65,988	△ 4.2 %
	⑦ 繰 出 金 (国民健康保険・ 介護保険事業会計等)	3,330,078	3,307,049	△ 23,029	△ 0.7 %
	⑧ 投 資・出 資・貸 付 金	274,061	269,348	△ 4,713	△ 1.7 %
	⑨ 積 立 金	215,119	314,133	99,014	46.0 %
	⑩ 予 備 費	12,000	20,000	8,000	66.7 %
計	15,182,283	14,850,518	△ 331,765	△ 2.2 %	
⑪ 投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	1,708,477	1,511,747	△ 196,730	△ 11.5 %
	橋梁長寿命化関連事業費	479,300	239,100	△ 240,200	△ 50.1 %
	その他補助事業	1,229,177	1,272,647	43,470	3.5 %
	単 独 事 業 費	1,239,353	2,118,325	878,972	70.9 %
	ごみ処理施設営繕費	0	434,863	434,863	皆増
	その他単独事業	1,271,990	1,683,462	411,472	32.3 %
	立 替 施 行 償 還 金	677,431	356,962	△ 320,469	△ 47.3 %
計	3,625,261	3,987,034	361,773	10.0 %	
合 計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %	

(歳出性質別予算の内訳)

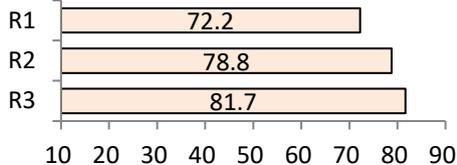


内訳は主な経費(増減額)

①人件費 (前年度比 +2.9億円、+3.7%)

- ・給与費(給料+職員手当) 51.3億円(+2.3億円)
- ・会計年度任用職員報酬 10.1億円(+0.5億円)
- ・退職手当組合負担金 4.8億円(+0.1億円)

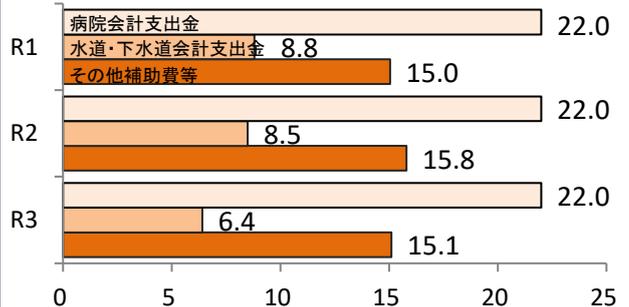
◎人件費の推移 (単位：億円)



⑥補助費等 (前年度比 -2.8億円、-6.0%)

- ・市民病院会計支出金 22.0億円(±0億円)
- ・下水道会計支出金 6.4億円(-2.1億円)
- ・バス路線運行対策事業費 1.0億円(+0.4億円)
- ・兵庫県農業共済組合負担金 0円(-0.8億円)

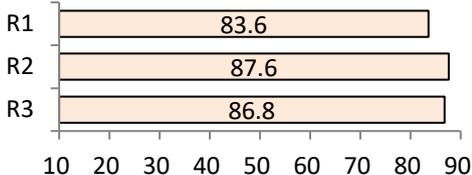
◎補助費等の内訳 (単位：億円)



②扶助費 (前年度比 -0.9億円、-1.0%)

- ・児童手当給付費 16.1億円(-0.8億円)
- ・自立支援給付事業費 15.1億円(-0.5億円)
- ・生活保護扶助費 8.1億円(+0.4億円)

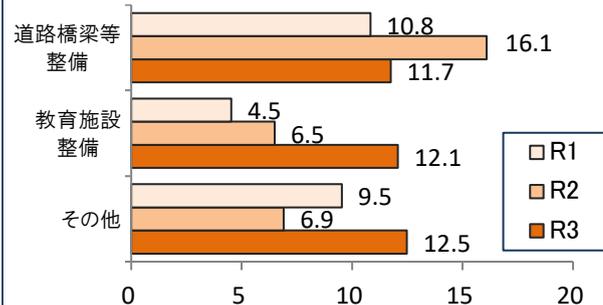
◎扶助費の推移 (単位：億円)



⑪投資的経費(前年度比 +3.6億円、+10.0%)

- ・ごみ処理施設営繕費 4.3億円(皆増)
- ・小学校施設維持補修費 5.5億円(+0.4億円)
- ・中学校施設維持補修費 5.2億円(+4.9億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 2.6億円(-2.4億円)

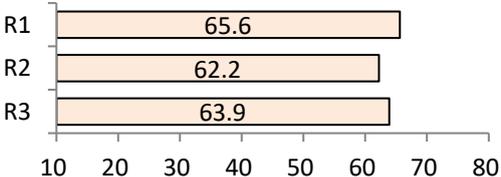
◎主な投資的経費の推移 (単位：億円)



④物件費 (前年度比 +1.6億円、+2.6%)

- ・障害児療育センター運営事業費 0.7億円(-0.9億円)
- ・総合文化センター運営費 2.7億円(+0.5億円)
- ・消防庁舎維持管理費 0.8億円(+0.5億円)
- ・IT教育推進事業費 0.8億円(+0.4億円)

◎物件費の推移 (単位：億円)



# V コロナを乗り越え、三田の再生をめざす

## ～人口減少にも負けないまちへ～

### 1 感染症に対応しつつ持続可能なまちづくりを進める

#### (1) 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の対策については人と地域を守り抜くため、令和2年4月から現在まで11度にわたる補正予算を機敏に編成し、感染防止、市民生活の支援、地域経済の活性化など緊急性の高い対象に必要な支援が速やかに届くよう、切れ目のない取り組みを進めてきました。

その中で、ウィズコロナの取り組みが長期化することに備えるため2年6月に創設した「コロナに負けるな！さんだエール基金」については、市民の皆さまをはじめ多くの方々からご協力をいただいております。市内の各団体が参画するさんだエール会議などのご意見も踏まえながら、順次、応援の気持ちに沿った活用を進めているところです。

また、今後、国の2年度第3次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等も最大限活用しながら、引き続ききめ細かな対策を実施していきます。

#### コロナに負けるな！さんだエール基金の状況

(単位:千円)

項目	積立額(a)	取崩し額(b)	残高(a)-(b)
令和2年度末見込額	235,150	30,313	204,837

#### (2) ポストコロナのまちづくり～

##### ア さんだ里山スマートシティ

新型コロナウイルス感染症がもたらした意識変容、行動変容を受けて、コロナ後の社会の変化を踏まえた「新たな日常」に対応したまちづくりが急務となっています。

ポストコロナを見据えつつ、コロナ危機が浮かび上がらせた“郊外都市・三田の強み”や地域課題を認識し、若年層を始めとする移住・定住の促進やスマートシティに向けた取り組み等を進め、まちの魅力を高める「ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応」を3年度予算の重点事項のひとつに掲げています。

とりわけ、デジタル革命(DX:Digital transformation)を先取りする「さんだ里山スマートシティ」に掲げるリーディングプロジェクトについて、スピード感をもって推進していくこととしています。

#### <リーディングプロジェクト>

##### ① 市民生活の質の向上

- ・ SNSを活用した個々のニーズに合った行政情報・地域情報などの発信やホームページのリニューアルによるわかりやすく効果的なスマート情報発信の推進
- ・ 健康アプリ導入による市民の健康意識向上と行動変容の実現などスマートヘルスケアを推進
- ・ リモートワーク拠点の整備によるスマートワークの推進

##### ② 都市機能の強化

- ・ AI デマンドシステムや次世代モビリティ(MaaS)の導入などスマートモビリティ推進
- ・ 市民センター等にWeb会議の環境を整備しスマート地域活動を推進

##### ③ 市役所のデジタル化

- ・ 電子申請の充実やデジタルワークフォースの導入によるスマート市役所の推進

## イ さんだ移住・定住アクションプログラム

本市においては、従来のような大規模宅地開発による転入者の増加が見込みにくいことに加えて、進学や就職を契機とした若年層の転出が多く人口減少の傾向が続いています。

他方、新型コロナの拡大は、在宅ワークなど新しい働き方や価値観を社会に急速に浸透させ、分散型社会に向けた地方での暮らしが見直されている状況であり、本市でも移住相談が増加傾向にあります。

本市が将来にわたって活力あるまちであるためには、人口減少スピードの緩和やバランスの取れた人口構造の維持を図る必要があることから、こうしたトレンドを的確にとらえ、都市と農村に近く、豊かな暮らしと新しい働き方が両立できるまちとして市の魅力を高めることで移住・定住促進施策に注力し、「ほしい未来も、なりたい自分も、実現できるまち三田」の実現をめざします。

### ① 既に移住を決めている人への取組み

- ・チャレンジショップ応援事業（起業家事務所家賃支援）等

### ② 移住を考え始めた人への取組み

- ・NPO「兵庫空き家相談センター」と連携協定による住宅循環促進事業 P30
- ・地域における移住促進の取組み支援検討等

### ③ 移住を意識していない人への取組み

- ・移住 PR 動画・イラストによる三田のライフスタイル発信（SNS）
- ・地銀等東京圏支店における移住 PR 等

※上記の移住施策を推進するため、窓口・オンライン・チャット等による相談実施

### ④ 定住（流出抑制）の取組み

- ・地域活躍人材育成事業 P29

## (3) 令和3年度の当初予算フレームの状況

3年度予算編成では前年度当初予算額を参考に、一般財源（使途が特定されていない歳入等）ベースでの歳出総額を264.1億円以内とするよう目標を設定し、歳出類型ごとの上限額に基づいて予算編成を行いました

3年度当初予算の一般財源は、歳出総額259.9億円となり、目標フレームを4.2億円下回るとともに、2年度当初予算と比べて4.0億円下回ることとなりました。

### 令和3年度当初予算フレーム（一般財源ベース）

【単位:億円】

区分	R2当初予算 (a)	R3当初目標 フレーム(b)	R3当初予算 (c)	当初予算対 比(c)-(a)	目標フレーム 対比(c)-(b)
① 経常経費	80.3	79.2	80.3	0.0	1.1
② 臨時・投資的経費	12.3	10.0	12.1	△ 0.2	2.1
③ 新型コロナ対策事業費	0.0	1.9	0.3	0.3	△ 1.6
④ 人件費	71.1	71.8	73.8	2.7	2.0
⑤ 公債費、立替施行償還金	44.3	40.3	40.1	△ 4.2	△ 0.2
⑥ 他会計支出金	53.1	58.1	50.7	△ 2.4	△ 7.4
⑦ 議会費	2.8	2.8	2.6	△ 0.2	△ 0.2
合計	263.9	264.1	259.9	△ 4.0	△ 4.2

#### (4) ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応

##### ア 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

### ① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策（※エール基金充当事業）

#### 《事業の目的》

学校や就学前施設、社会福祉施設等において感染拡大を防止するため、衛生用品の購入や施設環境整備などを支援します。

また、集団検診時の密の回避として予約システムを導入するなど、市民生活の維持に必要なサービス提供に際して感染症対策を行います。

事業費		8,523万円
財源	国・県	4,411万円
	市債	
	基金	4,024万円
	市税等	88万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 小・中・特別支援学校感染症対策事業  
感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費（教育総務課）  
（財源：国・県 612万円、基金 612万円） 1,224万円
  
- ◆ オンライン学習環境整備支援費【P26参照】  
オンライン学習に必要な通信回線を新たに整備した就学援助費準要保護世帯等に支援費を支給する（教育支援課）  
（財源：基金 495万円） 495万円
  
- ◆ 感染症対策のための学習指導員配置事業  
学校に学習指導員等を配置し、児童生徒一人一人にあったきめ細やかな対応を進めるとともに、感染症対策に配慮した教育活動を支援する  
（教育研修所） 909万円  
（財源：国・県 900万円、基金 9万円）
  
- ◆ 幼稚園感染症対策事業  
感染症対策衛生用品の購入等にかかる経費（幼児教育振興課） 490万円  
（財源：国・県 245万円、基金 245万円）
  
- ◆ 幼稚園（遊戯室）空調設備設置  
感染症対策や熱中症対策として大規模幼稚園（3園）の遊戯室に空調設備を設置する（幼児教育振興課） 1,840万円  
（財源：国・県 240万円、基金 1,600万円）
  
- ◆ 保育施設感染症対策事業  
市立保育所の感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費（保育振興課） 50万円  
保育施設の感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費の補助（保育振興課） 730万円  
・私立保育所 8園、幼保連携型認定こども園 3園、小規模保育施設 6施設  
（財源：国・県 390万円、基金 390万円）

- ◆ 子育て支援施設等の感染防止対策事業  
多世代交流館、地域子育て支援センター事業における感染症対策  
衛生用品等の購入にかかる経費（すくすく子育て課） 60万円  
（財源：国・県 40万円、基金 20万円）
  
- ◆ 放課後児童クラブの感染防止対策事業  
放課後児童クラブにおける感染症対策衛生用品等の購入にかかる経費 384万円  
（健やか育成課）  
（財源：国・県 256万円、基金 128万円）
  
- ◆ 障害福祉施設の感染防止対策支援 【P34 参照】  
障害福祉施設でのオンライン面会を行うための整備に対する支援、訪問  
サービスの提供に対する継続支援、衛生資材の確保（障害福祉課） 144万円  
（財源：基金 144万円）
  
- ◆ 介護施設の感染防止対策支援 【P34 参照】  
介護施設でのオンライン面会を行うための整備に対する支援、  
訪問サービスの提供に対する継続支援、簡易陰圧装置・換気  
設備の導入補助金（介護保険課） 1,932万円  
（財源：国・県 1,728万円、基金 204万円）
  
- ◆ 集団検診感染症対策事業 【P35 参照】  
特定検診や各種がん検診など集団検診における Web 予約システム導入  
及び健康管理システム改修費（健康増進課） 265万円  
（財源：基金 177万円、市税等 88万円）

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

## イ さんだ里山スマートシティの推進

### ① さんだ里山スマートシティの推進

#### 《事業の目的》

「人口減少にも負けないまち」を目指して、デジタル技術を活用して暮らしやすい環境を整備し、産業・就労機会の創出、人・企業を惹きつける魅力的なまちづくりに向けた取り組みを始めます。

#### 《事業の内容》

～市民生活の質の向上～

##### ◆ スマート情報発信

市ホームページのリニューアル（委託費等）【秘書広報課】 2,226 万円  
 新ホームページ運用開始：令和4年3月（予定）  
 （財源：市税等 2,226 万円）

##### ◆ スマートヘルスケア 【P35 参照】

健康アプリの導入（アプリ契約料、説明会開催費用等）【健康増進課】 113 万円  
 （財源：市税等 113 万円）

##### ◆ スマートワーク

フラワータウン市民センター、さんだ市民センター、有馬富士共生センターのリモートワーク利用推進（通信回線使用料）【協働推進課】 28 万円  
 （財源：市税等 28 万円）

～都市機能の強化～

##### ◆ スマートモビリティ（MaaS） 【P30 参照】

MaaS 推進体制の立ち上げ、次世代モビリティ実証実験、AI デマンドシステム導入等【交通まちづくり課】 524 万円  
 （財源：国・県 206 万円、市税等 318 万円）

##### ◆ スマート地域活動

市民センター等（全8施設）のWeb会議利用推進（通信回線使用料等）【協働推進課】 70 万円  
 （財源：市税等 70 万円）

～市役所のデジタル化～

##### ◆ スマート市役所

電子申請の充実（システム使用料等）と申請の受付、入力、処理、印刷等の一連の業務を自動処理するためのデジタルワークフォース（サーバー型RPA）の導入（委託費等）【ICT推進課】 2,157 万円  
 （財源：市税等 2,157 万円）

##### ◆ さんだ里山スマートシティ推進関連事務

ICTアドバイザーの依頼等（報償費）【ICT推進課】 44 万円  
 （財源：市税等 44 万円）

事業費		5,162 万円
財源	国・県	206 万円
	市債	
	その他	
	市税等	4,956 万円

「リアルとオンラインがつながる暮らしのまち さんだ」を共創

三田市の重点課題に対応するため、スマートシティ実装により、「市民生活の質の向上」と「都市機能の強化」を目指す。また本構想を強力に推進するうえで、市役所のデジタル化に取り組み、持続可能な市政運営の実現を図る。

#### 市民生活の質の向上

市民



#### 都市機能の強化

都市・地域



#### 市役所のデジタル化

市役所



## 2 成熟都市へのあゆみを着実なものとする

### (1) 地域の創生

#### ア まちのブランド創造

#### ① 三田の魅力発信イベントのリニューアル～食と文化でつなぐ四季の里・三田～

##### 《事業の目的》

都市と自然の調和を活かし、年間を通して開催される様々なイベントを共通コンセプト「食と文化でつなぐ四季の里・三田」のもとに再編し、シビックプライド醸成と誘客促進による持続的な地域活性化を図ります。

##### 《事業の内容》

さんだ桜まつり 観光協会事業補助金 901 万円 (まちのブランド観光課)
ノルディック・ウォーキング【P24 参照】 ノルディック・ウォーキング推進事業費 220 万円 (文化スポーツ課)
ビール検定 シティセールス推進事業費 354 万円 (まちのブランド観光課)
三田まつり 三田まつり開催費補助金 300 万円 (まちのブランド観光課)
さんだ農業まつり さんだ農業まつり開催補助金 135 万円 (農業創造課)
味覚まつり 観光協会事業補助金【再掲】 (まちのブランド観光課)
三田バル 市街地賑わいイベント事業費補助金 220 万円 (産業政策課)
サンタ×三田プロジェクト シティセールス推進事業費【再掲】 (まちのブランド観光課)
三田国際マスターズマラソン 三田国際マスターズマラソン開催費補助金 500 万円 (文化スポーツ課)
三田あきんどまつり 市街地賑わいイベント事業費補助【再掲】 (産業政策課)

事業費	2,630 万円	
財源	国・県	
	市債	
	諸収入	250 万円
	市税等	2,380 万円

春

「桜」～桜回廊と早春の里山の魅力を楽しむさんだの春～  
さんだ桜まつりを核として、桜を楽しみながらノルディック・ウォーキングやストリートライブなど一体的なイベントとして実施

夏

「夏まつり」～みんなで盛り上げ、楽しむさんだの夏～  
誰もが気軽に体験できる盆踊り大会を開催するとともに、伝承文化「三田音頭」の地域への普及と継承を推進。

秋

「秋の味覚」～食と文化を満喫するさんだの秋～  
さんだの秋の恒例イベントを中心に、土日などの連日開催による各事業の連携を図り、秋の食とビール文化を満喫できる「フードフェスティバル」などを実施。また、里山を歩くノルディック・ウォーキングの魅力をも PR する

冬

「サンタ」～北欧の文化が香るさんだの冬～  
「北欧」のコンセプトのもと、サンタ×三田プロジェクトをベースとして、冬の一大イベントである三田国際マスターズマラソンや市民・団体によるサンタイベント等を織り交ぜながら一体的に実施

## ②【拡】 広域観光連携事業（まちのブランド観光課）

### 《事業の目的》

観光ビジョンの推進に向け、事業者・団体・市民・行政が連携を図るためのネットワークづくりを行うとともに、魅力ある観光コンテンツづくり、効果的な情報発信に取り組むことで、市内外の交流を促進し、活力あるまちづくりを実践します。

事業費		149万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	149万円

### 《事業の内容》

- ◆（仮称）さんだまち博による、観光資源の磨き上げ、情報発信委託費 100万円
- ◆ 観光推進に係るネットワーク会議開催費、その他事務費等 49万円

\*（仮称）さんだまち博（さんだのまちを遊ぶ博覧会）・・・様々な地域の魅力を体験プログラムとして磨き上げ、一定期間に集約し発信、実施する仕組みです。事業者・団体・市民の新たなチャレンジを促進、支援し、おもちゃ箱のようなワクワクする魅力で、交流人口の増加を目指します。

## ③【新】 桜つつみ回廊調査研究事業（まちのブランド観光課）

### 《事業の目的》

市内を 25 kmにわたり貫流する武庫川沿いに連なる約 5,100 本の桜つつみ回廊は、全国でも有数の規模と景観を誇ることから、市を代表する地域資産として共有を図り、市民全体で保全・活用を進めていく方法について調査研究を行います。

事業費		50万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	50万円

### 《事業の内容》

- ◆ 桜つつみ回廊調査研究事業費

## イ 産業の振興

## ①【新】 第5次農業基本計画策定事業（農業創造課）

### 《事業の目的》

本市の農業振興と農村の再生に向けた将来像と戦略を具現化し、一体的に推進するため第5次農業基本計画を策定します。

事業費		408万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	408万円

### 《事業の内容》

- ◆ 第5次農業基本計画策定委託 358万円
- ◆ 検討委員会経費等 50万円

## ② 第三テクノパーク開発検討調査事業（産業政策課）

### 《事業の目的》

地域経済の持続的な発展と雇用の拡大・創出を促進するために、企業誘致の促進と定着に取り組めます。

### 《事業の内容》

新たな産業集積の拠点となる産業団地（第三テクノパーク）の開発について、内部調査を踏まえ、調査・検討を行います。

- ◆ 開発検討調査委託費

事業費		250万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	250万円

## ウ 文化・スポーツの充実

### ① ノルディック・ウォーキング推進事業（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

アジアで初めて開催される「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」において、本市でオープン競技として実施するノルディック・ウォーキングの1年前プレイベントを開催し、本大会に向けた気運の高揚を図ります。

また、ノルディック・ウォーキングの普及を通じて市民の健康・体力づくり、市の魅力発信を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 実行委員会補助金 171万円
- ◆ 普及指導員謝礼、体験会開催費等 49万円

事業費		220万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	220万円

### ② 【新】東京 2020 オリンピック・パラリンピック推進事業（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

2021年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックが本市にとっても夢や希望を育み、今後のスポーツ推進の大きな原動力となることを目指し、聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバル（採火式）、パブリックビューイングを実施します。

#### 《事業の内容》

- ◆ オリンピック聖火リレー関連経費 1,153万円
- ◆ パラリンピック採火式、パブリックビューイング経費等 280万円

事業費		1,433万円
財源	国・県	203万円
	市債	
	その他	
	市税等	1,230万円

## エ 子育て支援

### ①【拡】母子保健相談事業 産後ケア（日帰り型）・ネウボラ拠点拡充 （すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

産後心身に不調を抱える母子を早期に支援するため産後ケア事業の充実を図ります。

妊娠・出産・子育て期まで切れ目のない支援を行う3番目のネウボラ拠点（チャッピーサポートセンター）をフラワータウンに開設し、総合相談窓口の拡充を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆【拡】産後ケア事業（日帰り型・宿泊型） 95万円
- ◆【拡】ネウボラ拠点（フラワータウン） 40万円
- ◆ネウボラ拠点（本庁・保健センター） 96万円

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		231万円
財源	国・県	133万円
	市債	
	基金等	98万円
	市税等	

### ②【拡】妊婦健康診査助成事業（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

妊婦が安心して出産を迎えるために大切な妊婦健康診査の受診促進を図るため、健診費用を助成します。

#### 《事業の内容》

- ◆妊婦健康診査費用の助成拡充 6,070万円  
※上限額 85,000円から90,000円に引き上げ
- ◆事務費等 25万円

事業費		6,095万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	6,095万円

### ③【新】産婦健康診査助成事業（すくすく子育て課）

#### 《事業の目的》

産婦の健康状態の確認と産後うつの予防を図るため、産後2週間から1か月程度の出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成します。

#### 《事業の内容》

- ◆産婦健康診査費用の助成 上限額5,000円（一人一回限り）

事業費		350万円
財源	国・県	175万円
	市債	
	その他	
	市税等	175万円

### ④【新】ひとり親家庭養育費確保支援事業（子ども家庭課）

#### 《事業の目的》

経済的基盤が弱く厳しい状況にあるひとり親家庭への経済的支援策の一つとして、子どもの健やかな成長に不可欠な経済的基盤となる「養育費」について、不払い時に強制執行の手続を利用できる取り決めを促進し、継続した養育費の確保を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆養育費に関する公正証書等作成費補助 上限額5万円（一人一回限り）
- ◆養育費に関する保証会社の利用費補助 上限額5万円（一人一回限り）

事業費		100万円
財源	国・県	50万円
	市債	
	その他	
	市税等	50万円

### ⑤【新】待機児童解消に向けた対策（保育振興課）

#### 《事業の目的》

令和4年度の新たな認可保育施設開設までの間、緊急的な対策として待機児童解消に向けた取り組みを進めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 保育定員弾力化補助金 200万円  
・ 児童定員の弾力的運用による受入人数の拡大が一定の要件を満たす保育所等に対し、受入人員1人につき20万円を補助
- ◆ 企業主導型保育促進補助金 160万円  
・ 地域枠の定員を新たに2人以上設けた企業主導型保育施設に対し、1人につき20万円を補助
- ◆ 保育士就職支援準備補助金 350万円  
・ 新卒採用予定者に就職準備金を支給する保育所等に対し、1人につき10万円を補助

事業費		710万円
財源	国・県	180万円
	市債	
	基金	530万円
	市税等	

※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。

## オ 教育の充実

### ①【新】GIGAスクール構想推進事業（教育研修所・教育支援課）

#### 《事業の目的》

令和2年度に整備した児童生徒1人1台のタブレットに総合型学習アプリを導入することにより、授業支援や協働学習を進めるとともに、ドリル学習等も含めた学習履歴の蓄積、分析等を行い、個別に最適化された教育の実現を図ります。

また、オンライン学習に必要な通信回線を新たに整備した就学援助費準要保護世帯等に支援費を支給し、各家庭における環境の整備を促進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 総合型学習アプリ使用料（3か月分）（教育研修所） 683万円  
・ 総事業費（R3～5年度：27ヵ月） 6,148万円
- ◆ オンライン学習環境整備支援費（教育支援課） 495万円  
・ 就学援助費準要保護世帯1万円、特別支援教育就学奨励費支弁区分Ⅰ・Ⅱ世帯0.5万円

事業費		1,178万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	495万円
	市税等	683万円

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

### ②【拡】部活動振興事業（学校教育課）

#### 《事業の目的》

中学校における部活動指導体制を充実させることにより、部活動指導の質の向上を図るとともに、部活動を担当する教員の負担軽減のため、部活動指導員を現在の8名から10名に拡充します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 部活動指導員への報酬等

事業費		505万円
財源	国・県	341万円
	市債	
	その他	
	市税等	164万円

### ③ 旧中央公民館分室改修事業（学校教育課）

#### 《事業の目的》

あすなる教室（適応指導教室）の移転に伴い、旧中央公民館分室の環境整備工事及び老朽化している施設（屋根等）の改修工事を実施します。

事業費		4,000万円
財源	国・県	
	市債	3,600万円
	その他	
	市税等	400万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 改修工事費  
・令和3年9月（2学期）から移転する予定

## カ 地域コミュニティと協働

### ① 【新】地域元気アップ！住民交流促進補助事業（協働推進課）

#### 《事業の目的》

コロナ禍の下、住民活動が制限されている状況を踏まえ、交流機会の確保や活性化を図ることを目的として、地域が企画し実施する「顔の見える関係性づくり」のための取り組みを支援します。

事業費		200万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	200万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 住民交流事業応援補助金（1対象事業につき上限10万円）

### ② 【新】地域住民自治推進モデル事業（協働推進課）

#### 《事業の目的》

「多様性と調和に基づく地域住民自治」の実現に向けたモデル地域を設定し、地域活動に関わる負担の軽減と担い手の拡大・育成や透明性が高い住民自治の新たな仕組みづくりについて地域と行政の協働による取り組みを行います。

事業費		10万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	10万円

#### 《事業の内容》

- ◆ モデル地域の取り組みに対する調査・研究、会議などに係る経費（3地域以内を想定）

## (2) まちの再生

### ア 都市基盤整備

#### ① 三田駅前Cブロック地区推進事業（都市整備課）

##### 《事業の目的》

Aブロック（三田駅前一番館等）、Bブロック（三田駅前ハートシティ）、Dブロック（レバンテ三田）との相乗効果により、三田駅前の活性化と都市機能の充実を図るため、Cブロック地区の整備を推進します。

事業費		2億8,789万円
財源	国・県	1億3,900万円
	市債	1億2,510万円
	その他	
	市税等	2,379万円

##### 《事業の内容》

三田駅前Cブロック地区市街地再開発事業にかかる施設建築物の実施設計、権利変換計画作成、公共施設詳細設計等を実施する施行者に補助金等を交付します。

- ◆ 公共施設管理者負担金 8,584万円
- ◆ 市街地再開発事業費補助金 2億180万円
- ◆ 事務費等 25万円

#### ② 福島土地区画整理事業（都市整備課）

##### 《事業の目的》

新三田駅前周辺において、土地区画整理事業を行うことにより、サービス施設などが立地する地域核（生活拠点）の形成を図ります（R3事業最終年度）。

事業費		8,176万円
財源	国・県	2,400万円
	市債	4,170万円
	その他	
	市税等	1,606万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 駅東ロータリー工事費 7,800万円
- ◆ シェルター工事監理業務 325万円
- ◆ 事務費等 51万円

#### ③ 相野駅北地区、対中町地区、広野地区まちづくり計画（都市整備課）

##### 《事業の目的》

各地区の住民により取り組まれている地域に根ざしたまちづくり活動を支援し、土地利用等の推進を図ります。

事業費		2,637万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	2,637万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 相野駅北地区土地区画整理基本設計業務 1,000万円
- ◆ 対中町地区まちづくり検討業務 300万円
- ◆ 広野地区土地区画整理設計業務 1,337万円

#### ④ 公園施設長寿命化事業（公園みどり課）

##### 《事業の目的》

公園施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に補修・更新を行うことにより施設の長寿命化を図ります。

また、加茂山第2公園の老朽化したトイレを撤去し、新たにバイオトイレを設置することで、公園の適正な利用及び管理を進めます。

事業費		3,458万円
財源	国・県	1,200万円
	市債	1,080万円
	諸収入	690万円
	市税等	488万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 公園施設長寿命化対策工事 2,666万円  
(木製複合遊具更新、遊具消耗品交換)
- ◆ 加茂山第2公園バイオトイレ設置 792万円

※宝くじ社会貢献広報事業を活用し、整備します。

### イ まちの魅力向上・移住促進

#### ①【拡】ニュータウン再生調査研究事業（都市再生課）

##### 《事業の目的》

少子高齢化の進展や生活スタイルの変化、住民ニーズの多様化などにより、まちの活力が徐々に低下していく「オールドニュータウン問題」に直面するフラワータウンにおいて、抜本的な問題解決・新たな魅力創出を図り、中長期的な視点から戦略的に再生を目指すための「フラワータウン再生ビジョン」を策定します。

事業費		1,630万円
財源	国・県	100万円
	市債	
	その他	
	市税等	1,530万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 他市事例など調査研究に要する事務費等 37万円
- ◆ ビジョン策定にかかる業務委託 1,527万円
- ◆ その他事務費等 66万円

#### ②【新】地域活躍人材育成事業（若者のまちづくり課）

##### 《事業の目的》

地域課題と若者の問題意識を関連づけ、起業や地域活動につなげるプログラムを実施します。これにより若者が地域に関わり三田に愛着を持つことで定住につながるモデルの確立を目指します。

事業費		102万円
財源	国・県	
	市債	
	諸収入	12万円
	市税等	90万円

##### 《事業の内容》

- ◆ 対象 「地域で活動したい・解決したい社会課題がある」市内在住・在勤・在学者
- ◆ 内容 1期15名程度の受講生を募集し、半年間6回程度の連続講座を開催

### ③【新】住宅循環促進事業（住み替え促進）（若者のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

住宅ストック市場の流動性を高め、住宅循環を図ることで、若い世帯が入居できる住宅を確保し、移住促進と地域活性化をめざします。

#### 《事業の内容》

- ◆ 住宅活用、処分、住み替えなどに関する相談・イベント
- ◆ 中古住宅リノベーション PR

事業費		33万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	33万円

## ウ 交通ネットワーク

### ①【拡】次世代モビリティ推進事業（交通まちづくり課）

#### 《事業の目的》

ICT など新しい技術を活用した次世代モビリティを導入することで、持続可能な交通ネットワークの構築と、誰もが住みよいまちの実現をめざします。

#### 《事業の内容》

- ◆ MaaS 推進体制の立ち上げ 179万円
- ◆ 次世代モビリティ実証実験 56万円
- ◆ AI デマンドシステム導入 267万円

\*MaaS（マース）・・・「Mobility as a Service」の略。ICTやAI等の技術を活用し、移動と多様な生活サービスとの連携や、異なる交通手段等の相互連携により、新たな移動サービスの向上を図る取り組み。

事業費		502万円
財源	国・県	206万円
	市債	
	その他	
	市税等	296万円

### ②【拡】地域外出支援おでかけサポート事業（交通まちづくり課）

#### 《事業の目的》

交通不便地において、地域住民が主体となり地域の実情に応じた、持続可能な新たな地域内交通の構築を進めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 【新】交通空白地有償運送事業（広野地区・小野地区） 446万円
- ◆ 地域外出支援活動組織づくり補助 40万円

事業費		486万円
財源	国・県	
	市債	
	使用料	108万円
	市税等	378万円

### ③ 道路新設改良事業（道路河川課）

#### 《事業の目的》

市道拡幅工事や待避所設置工事等を実施することにより、通行の安全性確保と利便性向上を図ります。

#### 《事業の内容》

事業名	予算額	主な事業
下相野広野線	1億6,960万円	用地買収・工事等
下相野広野線関連線	4,770万円	設計委託・工事等
清楽寺尼子線	1,600万円	工事
三輪香下線	2,340万円	設計委託、工事
待避所設置事業	1,200万円	工事等

事業費	2億6,870万円	
財源	国・県	9,950万円
	市債	1億4,760万円
	その他	
	市税等	2,160万円

### ④ 橋梁長寿命化、道路インフラ関連事業（道路河川課）

#### 《事業の目的》

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、点検と予防保全的な修繕等を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

また、街路樹の適正な管理を図るため、引き続き計画を策定するとともに、根上り対策等の工事を行い道路の通行の安全を確保します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 橋梁長寿命化関連事業
- ◆ 道路インフラ関連事業

3億4,980万円  
9,491万円

事業費	4億4,471万円	
財源	国・県	1億8,865万円
	市債	9,670万円
	諸収入	100万円
	市税等	1億5,836万円

## エ 里山及び環境の保全

### ① 【新】クールチョイス推進事業（環境創造課）

#### 《事業の目的》

地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」を踏まえた温室効果ガスの排出削減に向けて、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「クールチョイス」の活動を周知するため、市民や市内事業者と連携して推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ クールチョイス推進事業業務委託

事業費	500万円	
財源	国・県	500万円
	市債	
	その他	
	市税等	

## ②【新】飼い主のいない猫対策事業（環境創造課）

### 《事業の目的》

飼い主のいない猫による糞尿や鳴き声、ゴミあさり等の問題を減らすための取り組みの周知や、TNR活動（猫を一時的に捕獲し、不妊去勢手術を行い、地域に戻す活動）を行う団体に、手術にかかる費用の一部を補助します。

事業費		50万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	50万円

### 《事業の内容》

- ◆ 周知パンフレット印刷経費等
- ◆ 不妊去勢手術補助

10万円  
40万円

## ③ 三田市生物多様性戦略策定に向けた補完調査（里山のまちづくり課）

### 《事業の目的》

本市の豊かな自然環境を支える生物の多様性を守るため、県下有数の生物多様性がある皿池湿原の保全の取り組みをはじめ市全体の指針となる「三田市生物多様性戦略」策定に向けて、三田市生態系レッドデータブックの更新等の補完調査を実施します。

事業費		42万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	42万円

### 《事業の内容》

- ◆ 補完調査業務委託

## ④【拡】新ごみ処理施設整備事業（クリーンセンター）

### 《事業の目的》

現在のごみ処理施設の老朽化に伴い、新ごみ処理施設を整備するため、令和3年度から4年度にかけて、基本設計業務及び生活環境影響調査を行います。

事業費		4,840万円
財源	国・県	1,602万円
	市債	
	その他	
	市税等	3,238万円

### 《事業の内容》

- ◆ 基本設計業務 1,373万円（債務負担行為：R4 2,609万円）
- ◆ 生活環境影響調査 3,433万円（債務負担行為：R4 1,695万円）
- ◆ 先進地視察経費 14万円
- ◆ 事務費等 20万円

### (3) 人と人との共生

#### ア 地域医療・介護

##### ① 市民病院事業会計支出金（財政課）

###### 《事業の目的》

三田市民病院は地域の中核病院として救急を中心とする急性期医療を担っており、地域医療に貢献しています。

今後も良質な高度医療で、地域に安心な医療を提供し市民のみなさんの支えとなる病院であり続けるため、一般会計からの支援を行います。

事業費		22億円
財源	国・県	
	市債	
	繰入金	5億円
	市税等	17億円

###### 《事業の内容》

- ◆ 地方公営企業への繰出基準に基づくもの 15億5,042万円
  - ・救急医療に要する経費 3億6,692万円
  - ・高度医療に要する経費 1億4,171万円
  - ・小児医療に要する経費 7,432万円
  - ・建設改良に係る企業債の償還経費等 9億6,747万円
- ◆ 市独自支援 1億4,958万円
  - ・市民病院経営安定化支援分 1億2,708万円
  - ・市への看護師派遣分 2,100万円  
(ひまわり特別支援学校、休日応急診療センターへの派遣)
  - ・医師修学資金貸与制度 150万円
- ◆ 資金貸付 5億円
  - ・市民病院事業会計の現金収支が不足する可能性があるため、その対応として一般会計から事業資金の貸付を行います。  
財源は、水道事業会計からの繰入金（借入金）で対応します。

##### ② 【新】（仮称）北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の共同設置 （市民病院改革プラン推進課）

###### 《事業の目的》

北神・三田地域における急性期医療を将来にわたって確保するため、三田市民病院と済生会兵庫県病院との再編・集約化も視野に入れた方策を検討する「（仮称）北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」を神戸市と共同で設置します。

事業費		580万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	580万円

###### 《事業の内容》

- ◆ 検討委員会の開催経費に係る負担金

### ③【新】介護人材育成支援事業（介護保険課）

#### 《事業の目的》

介護職員として求められる資格の取得にかかる費用の一部を助成し、処遇改善等を通じた職場定着を図ることで、増大するニーズに対応した質の高い介護人材の確保を進めます。

事業費		63万円
財源	国・県	11万円
	市債	
	その他	
	市税等	52万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 「初任者研修」・「実務者研修」受講にかかる費用助成

### ④【新】新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業（介護保険課・障害福祉課）

#### 《事業の目的》

市内施設に入所する高齢者・障害者の家族交流や、介護及び障害福祉サービス事業所の感染症対策を支援し、感染拡大防止の状況下でケアを必要とする人びとの安全・安心な生活を支えます。

事業費		2,076万円
財源	国・県	1,728万円
	市債	
	基金	348万円
	市税等	

#### 《事業の内容》

- ◆ オンライン面会補助金（上限10万円/施設）（介護保険課・障害福祉課） 220万円
- ◆ 訪問介護等サービス提供継続支援（介護保険課・障害福祉課） 90万円
- ◆ 衛生資材の確保（障害福祉課） 38万円
- ◆ 簡易陰圧装置・換気設備導入支援（介護保険課） 1,728万円  
（介護施設のみ対象 上限432万円/台）

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

### ⑤【新】認知症高齢者等個人賠償責任保険事業（いきいき高齢者支援課）

#### 《事業の目的》

認知症の人が日常生活における不慮の事故等によって損害賠償責任を負う場合に備えて、市が損害賠償責任保険に加入し、保険料を負担することで認知症の人とその家族が安心して暮らせるように支援を行います。

事業費		26万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	26万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 個人賠償責任保険料 22万円
- ◆ 事務費等 4万円

## イ 健康福祉の充実

### ①【拡】市民の健康づくり事業（健康増進課）

#### 《事業の目的》

市民が健康アプリを利用し、自身の健康情報を「見える化」することで、市民の健康意識を高め、行動変容を促します。

また、アプリ利用者の健康情報を把握・分析することにより、今後の効果的な健康づくり事業に繋がります。

事業費		84万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	84万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 健康管理アプリ導入 74万円
- ◆ 説明会の実施、その他事務費 10万円
- ※ 国民健康保険事業特別会計での保健事業（29万円）と合わせて実施します。

### ②【新】集団健診 Web 予約システム導入（健康増進課）

#### 《事業の目的》

特定健診、後期高齢者基本健診及び各種がん検診において、24時間受付できる Web 予約システムを導入し、市民の利便性の向上や受付事務の効率化を図るとともに、接触機会を減らすことで新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止します。

事業費		265万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	177万円
	市税等	88万円

#### 《事業の内容》

- ◆ Web 予約システム利用料 88万円
- ◆ 健康管理システム改修費 177万円

※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。

### ③【新】第3次地域福祉計画策定事業（地域福祉課）

#### 《事業の目的》

本市において、市民、事業者、行政等、様々な担い手の協働により、総合的・計画的に地域福祉を進めていくための理念としくみをつくる計画について、令和5年度からのスタートに向けた策定を行います。

事業費		200万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	200万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 第3次地域福祉計画策定支援業務委託料

#### ④【新】訪問看護療養費助成事業（国保医療課）

##### 《事業の目的》

訪問看護ステーションのニーズの高まり等を踏まえ、令和3年7月から訪問看護療養費を福祉医療費の対象に加え、費用の一部を助成します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 福祉医療費助成事業費（訪問看護療養費分）

事業費		1,014万円
財源	国・県	351万円
	市債	
	その他	
	市税等	663万円

### ウ 安全・安心の確保

#### ① 15m級はしご車の更新（消防本部）

##### 《事業の目的》

老朽化した15m級はしご車を更新することで消防力を強化し、市民の安全・安心を守る体制を充実させます。

##### 《事業の内容》

- ◆ 15m級はしご車購入費用
- ◆ 重量税等事務費

事業費		1億1,227万円
財源	国・県	
	市債	1億640万円
	その他	
	市税等	587万円

1億1,201万円  
26万円

#### ② 地域消防力の強化（第3分団器具庫整備）（消防本部）

##### 《事業の目的》

地域防災力の中心的組織である消防団の施設を充実することにより、消防団の機能強化と地域防災体制の強化を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆ 第3分団器具庫建設工事設計業務

事業費		433万円
財源	国・県	
	市債	430万円
	その他	
	市税等	3万円

#### (4) その他

##### ア 公共施設マネジメント

###### ① 公共施設維持補修費（各施設所管課）

###### 《事業の目的》

各施設の目的・用途等を考慮し、その機能を維持するとともに、利用者の安全・安心な施設利用を図るために必要な改修等を行います。

###### 《事業の内容》

- ◆ 図書館屋根・外壁改修（文化スポーツ課） 2,380万円  
（財源：市債2,140万円、市税等240万円）
- ◆ ガラス工芸館浄化槽修繕（文化スポーツ課） 400万円  
（財源：市税等400万円）
- ◆ フラワータウン市民センターホール空調設備改修（協働推進課） 2,622万円  
（財源：市債2,350万円、市税等272万円）
- ◆ 高平ふるさと交流センター受変電設備改修（協働推進課） 440万円  
（財源：市税等440万円）
- ◆ 三田保育所空調設備等改修（保育振興課） 2,280万円  
（財源：市債1,140万円、基金1,140万円）  
※ありがとうございます！三田っ子応援基金を活用して実施します。
- ◆ 総合文化センター舞台設備改修（文化スポーツ課） 6,100万円  
（財源：市税等6,100万円）  
・舞台吊物機構、音響設備の改修
- ◆ ごみ処理施設修繕等（クリーンセンター） 4億3,486万円  
（財源：市債4億3,480万円、市税等6万円）  
・燃焼設備、通風設備、電気・計装設備等の整備、修繕等
- ◆ 環境センター施設点検、修繕等（クリーンセンター） 5,470万円  
（財源：市税等5,470万円）  
・焼却設備、水槽、熱交換器等の点検整備、修繕等
- ◆ 市営住宅大規模修繕（都市計画課） 1,744万円  
（財源：国・県872万円、市債870万円、市税等2万円）  
・広沢改良住宅外壁改修
- ◆ 消防本部長期修繕計画に基づく修繕等（消防本部・西分署） 7,759万円  
（財源：市債6,980万円、市税等779万円）  
・本部庁舎、西分署外壁の改修工事
- ◆ 消防団第4分団器具庫解体（消防本部） 325万円  
（財源：市債290万円、市税等35万円）  
・志手原器具庫
- ◆ 多世代交流館空調設備改修（すくすく子育て課） 3,460万円  
（財源：国・県1,730万円、市債1,380万円、市税等350万円）  
・子育て交流広場空調改修
- ◆ 旧中央公民館分室改修事業（学校教育課）【P27参照】 4,000万円  
（財源：市債3,600万円、市税等400万円）  
・あすなる教室（適応指導教室）移転に伴う旧中央公民館分室の改修

事業費		8億466万円
財源	国・県	2,602万円
	市債	6億2,230万円
	基金	1,140万円
	市税等	1億4,494万円

## ② 学校・園、給食センター維持補修費等（各施設所管課）

### 《事業の目的》

老朽化が進む学校・園、給食センターの施設や設備の維持補修等を適切に実施し、園児・児童・生徒が安全かつ円滑に学校園生活を送れる環境を整備していきます。

事業費		3億5,101万円
財源	国・県	240万円
	市債	2億6,050万円
	基金	1,600万円
	市税等	7,211万円

### 《事業の内容》

- ◆ 小・中学校プール槽・ろ過装置修繕（教育総務課） 781万円  
（財源：市税等 781万円）  
・小学校 16校・中学校 6校
- ◆ 放送設備取換修繕（教育総務課） 396万円  
（財源：市税等 396万円）  
・小学校 2校・中学校 1校
- ◆ 小野小学校複式学級整備修繕（教育総務課） 55万円  
（財源：市税等 55万円）
- ◆ 小・中学校校舎等照明設備改修（教育総務課） 1億7,130万円  
（財源：市債 1億5,410万円、市税等 1,720万円）  
・小学校 4校・中学校 1校
- ◆ 小・中学校屋内運動場照明設備改修（教育総務課） 9,213万円  
（財源：市債 8,290万円、市税等 923万円）  
・小学校 1校・中学校 7校
- ◆ 小学校屋内運動場屋根等改修（教育総務課） 1,532万円  
（財源：市債 1,140万円、市税等 392万円）  
・小学校 7校
- ◆ 幼稚園（遊戯室）空調設備設置（幼児教育振興課） 1,840万円 【P19参照】  
（財源：国・県 240万円、基金 1,600万円）  
・幼稚園 3園  
※コロナに負けるな！さんだエール基金を活用して実施します。
- ◆ ゆりのき台給食センター棚回転保管庫修繕（学校給食課） 715万円  
（財源：市税等 715万円）
- ◆ ゆりのき台給食センター冷凍・冷蔵庫更新（学校給食課） 590万円  
（財源：市税等 590万円）
- ◆ ゆりのき台給食センター受水槽給水ポンプ更新（学校給食課） 472万円  
（財源：市税等 472万円）
- ◆ ゆりのき台給食センターフードスライサー更新（学校給食課） 526万円  
（財源：市税等 526万円）
- ◆ 清水山給食センター浄化槽 SS スクリーン設置工事（学校給食課） 494万円  
（財源：市税等 494万円）
- ◆ ゆりのき台・清水山給食センター照明設備改修（学校給食課） 1,357万円  
（財源：市債 1,210万円、市税等 147万円）

### ③ 小学校大規模改修事業（すずかけ台小・学園小）（教育総務課）

#### 《事業の目的》

校舎などの大規模改修工事を行うことで、子どもたちの安全・安心で質の高い学校生活を確保し、教育環境の整備を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ すずかけ台小学校大規模改修事業

- ・ 施設概要 築33年（昭和62年）、鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積6,647㎡（令和3年度：工事面積3,510㎡）
- ・ R3～R4：改修工事

##### ◆ 学園小学校大規模改修事業

- ・ 施設概要 築28年（平成4年）、木造2階建て延床面積5,132㎡（令和3年度：工事面積1,804㎡）
- ・ R2～R4：改修工事

事業費		3億8,675万円
財源	国・県	3,419万円
	市債	2億9,710万円
	その他	
	市税等	5,546万円

### ④ 中学校大規模改修事業（けやき台中第Ⅱ期）（教育総務課）

#### 《事業の目的》

校舎などの大規模改修工事を行うことで、子どもたちの安全・安心で質の高い学校生活を確保し、教育環境の整備を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 対象校 けやき台中学校

##### ◆ 施設概要 築33年（昭和62年）、鉄筋コンクリート造4階建て、延床面積7,446㎡

- ◆ 工事予定 R1：第Ⅰ期 教室棟（西）、屋内運動場
- R3：第Ⅱ期 管理教室棟
- R4：第Ⅲ期 教室棟（東）、プール

事業費		4億25万円
財源	国・県	5,817万円
	市債	3億4,200万円
	その他	
	市税等	8万円

### ⑤ 公共施設マネジメントにかかる基金積立金（3月補正）（財政課）

#### 《事業の目的》

「公共施設等総合管理計画」及び「公共施設マネジメント推進に向けた基本方針」などに基づく公共施設マネジメントを実施するための財政的な対応として基金への積み立てを計画的に実施します。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 公共施設等整備基金への積立

※令和3年度の積み立て予定額を令和2年度に前倒しして積み立てます。

事業費		2億円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	2億円





明日の風がみえるまち  
三田

令和3年度  
三田市のわかりやすい予算

発行：三田市

編集：経営管理部財務室財政課

〒669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号

電話 (079)559-5018

FAX (079)563-1366

電子メール [zaisei\\_u@city.sanda.lg.jp](mailto:zaisei_u@city.sanda.lg.jp)

この冊子は再生紙を使用しています。